



広野町ふるさと創生大学通信



●「平成27年度 広野町ふるさと創生大学」を開校しました！●

平成27年9月17日、町では社会教育および生涯学習社会の構築を図るとともに、町民の皆さんの自己研鑽（けんさん）や世代間交流の場となるよう、講座を中心とする「広野町ふるさと創生大学」を開校しました。



入学許可証を手にした第1期生

今年度は30人の生徒募集に対して30人の応募があり、その30人で無事に開校することができました。

●今年度の講師・授業内容を紹介します！●



第1回授業教授
ニコラス・デイヴィッド・エヴァンズ
(広野町立学校外国語指導助手)
講義「海外からみる広野町」
講義日 平成27年9月17日(終了)



第2回授業教授
丹野 純一 (たんの じゅんいち)
(福島県立ふたば未来学園高等学校 校長)
講義「ふたばの子どもたちと共に未来をつくる」
講義日 平成27年10月15日(終了)



第3回授業教授
星 長一 (ほし ちょういち)
(檜枝岐歌舞伎 千葉之家花駒座 第10代目座長)
講義「文化の発展とその継承」
講義日 平成27年11月19日



第4回授業教授
尾田 栄章 (おだ ひであき)
(元建設省河川局長・第3回世界水フォーラム事務局長)
講義「皆さんにお伝えしたいこと」
講義日 平成27年12月17日



第1回授業の様子

開校・入学式を閉会した後、教室である広野町中央体育館2階において、記念すべき第1回の授業を実施しました。生徒のほか、見学や傍聴される方もいらっしゃいました。授業は時折笑いも生じるなど、和やかな雰囲気でした。

興味のある方はお気軽にお越しください。
また、傍聴をご希望される方は下の連絡先へご連絡ください。

<連絡先> 広野町生涯学習課 (公民館内)
☎0240-27-3244



インフルエンザを 予防しよう

毎年、11月から翌年3月まではインフルエンザの流行シーズンです。流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が広がります。大切なのは予防です！流行する前からしっかり予防をしていきましょう！！

日常生活でできるインフルエンザ予防法

インフルエンザウイルスを体内に入れないこと、そしてもしウイルスが入っても体内でやっつけてしまう免疫力を高めておくことです。

1 予防接種

予防接種は有効な対策であり、10月から開始しています。予防接種を受けるためには、医療機関へ提出する問診票が必要です。受け方については広報10月号または広野町のホームページをご覧ください。※ただし、予防接種を受けたからといって絶対かからない、という訳ではありません。以下の対策も併せて行ってください。



2 手洗い

私たちの手には様々なウイルスが付いており、手洗いは感染対策の基本です。手のひらだけでなく、手の甲や指の間なども石けんでしっかり洗いましょう。また、市販のアルコール消毒剤も有効です。



3 マスク

外出するときはマスクで鼻と口の両方をしっかり覆い、ウイルスの侵入を防ぎましょう。また、咳が出るときは屋内でもマスクを着けて人に飛沫（ひまつ）を飛ばさないようにしてください。



4 環境

空気が乾燥すると、のどの防御作用が低下してウイルスが体内に入りやすくなります。加湿器などを適切に使い、湿度を50%から60%までに保ちましょう。ただし、加湿しすぎはカビの発生の原因となりますので注意してください。

5 休養と栄養

普段から十分な休養とバランスのとれた食事で体力を高めておくよう心がけましょう。

インフルエンザの症状は急速に悪化します。
38℃以上の発熱、頭痛、関節筋肉痛、など全身の症状がある場合は、早めに医療機関を受診してください。

問 広野町保健センター ☎0240-27-3040